

学校教育目標

未来を拓く～主体性・挑戦・探究・おもいやり～

VUCA

(変動性・不確実性・複雑性の未来)  
AIをはじめ今までにない技術進歩が進む



<国や県、佐久市のVision>

- ・個人と社会のウェルビーイング
- ・自ら考え、夢と志を持って、共に未来を切り拓く子ども

など

建学の精神

『流汗悟道』

流汗悟道

「汗を流して、道を悟る」と書いて「流汗悟道」  
開校当時、校舎や校庭など学習環境づくりに、「自分たちの手で…」と汗流した保護者や地域の方々の思いがこの言葉となっています。



昭和33年の開校時から  
脈々と流れる地域の方の思い

AIにはできない  
人間だからこそ  
できること



<学校の意義>

- ・友と協力して一つのことを成し遂げること
- ・友と感動を共有すること

願う子ども達の姿

- 友と一つのことを成し遂げ、感動を共有できる生徒
- 失敗を恐れず未来を切り拓く生徒
- 思考力を働かせ「本気」になって考え「主体的」に行動できる生徒
- 深いおもいやりの心をもつ生徒



3年生

2年生

1年生

- 物事を率先して行う「自主性」
  - 物事に積極的に取り組む「意欲」
  - 「人の痛み」がわかる「感受性」
  - 友や人の考えを受け入れる「協調性」
- (・人と関わるために必要な「気持ち」「礼儀」  
・基本的な生活習慣)  
(※地域を知る)

- 先を読み、どのように事を進めていくのかを考える「計画性」
- 反省し、評価・改善できる「自己成長力」
- 今後この行動がどうなるかを考えられる「創造力」
- 他の人と思いを伝え合える「コミュニケーション能力」  
(※地域に学ぶ)

- 創造性を発揮し、挑戦し、未来を拓くことができる
- 思考力・想像力を働かせ、主体的に行動する
- 友を思い、友と一つのことを成し遂げ感動できる
- 「思いやり」の醸成  
(※地域に貢献する)

重点1  
総合的な学習を核とした『探究的な学び』

重点2  
主体的・対話的で深い学びによる授業

重点3  
友や家族、自分を取り巻く人への『おもいやり』

挑 戦

地 域 貢 献

土台となる幼稚園・保育園・小学校の生活